

# 労務安全衛生管理夏季講座

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会  
TEL 045-662-5965 FAX 045-201-7122

私たちを取り巻く経済の状況は、大規模金融緩和による経済政策に対して円安・株高へ転換し、個人消費の持ち直しなど景気回復が期待されるものの、今年度は消費税増税が実施され本格的な景気回復となるのか不透明な状況であります。

一方、雇用情勢は緩やかに改善をたどっている状況であり、全国の求人倍率はリーマンショック前の水準まで戻っておりますが、神奈川県は未だ回復が遅れている状況と言えます。

また、今年度は「第12次労働災害防止推進計画」の2年目の年であり、労働災害を平成24年比15%以上減少させることを目標に取り組んでいるところであります。労働災害は長期的に見れば減少傾向であります。依然として多くの労働災害が発生している状況であり、「労働災害ゼロ」を目指して取り組む必要があります。併せて健康確保・職業性疾病対策として「メンタルヘルス対策」「化学物質対策」も重要なテーマとなっております。

そこで、本年は「労務・安全・衛生の三位一体活動」を主要テーマに「ヒューマンエラーの防止対策」「ネット依存に対する企業の対応」「化学物質管理の進め方」などをテーマに講演、論議を行う中から、事業場での諸活動に活かしていただけるよう夏季講座を開催いたします。

人事労務関係者、安全・衛生管理者、産業医及び産業保健従事者など多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

**日 時** 平成26年7月16日(水) 13:00 ~ 18:30

**会 場** ホテル横浜ガーデン

横浜市中区山下町254 TEL 045-641-1311

◎ JR根岸線「関内駅」下車<南口>より徒歩3分

地下鉄「関内駅」下車<横浜スタジアム方面出口>より徒歩4分

地図は、参加券に明示します。

**会 費** 8,230円 <資料代・意見交換会費・消費税込>

# 分 科 会

## 〔第1分科会〕

### 「ヒューマンエラー防止対策」

わが国の労働災害の発生状況は長期的には減少傾向にあるものの、神奈川県においては依然として休業4日以上の労働災害が年間約6,500件発生しています。今年度は「第12次労働災害防止推進計画」の2年目に当たり、各企業・事業場においても、究極の目標である「災害ゼロ」を目指し、各種活動に取り組んでいるところです。

長期的に減少しつつある労働災害の発生を更に抑制していくにあたっては、労働災害の大半が不安全行動により発生している実態に鑑み、「ヒューマンエラー」をいかに防止していくかが最も重要なテーマになっていると考えられます。

各種の設備改良が進みつつある中、何故労働災害は発生するのか、また、その中で、「ヒューマンエラー」をどのように管理していくのかについて、本分科会を通じて知見を深めていただくとともに、ご参加の皆さん相互の情報交換や具体的な事例についての討議を通じて、今後の各企業・事業場での取組み等に役立てていただきたいと思います。

座 長 株式会社 東芝 横浜事業所

円子 裕

#### <講 演>

テーマ : 「ヒューマンエラー防止対策」

中央労働災害防止協会 本部 作業手順書セミナー講師

同 東京安全衛生教育センター R S T講座講師

同 安全管理者選任時研修講師養成講座講師

早川 光夫 氏

#### <グループ討議>

グループリーダー

労務管理委員会委員

教育委員会委員

## 〔第2分科会〕

### 「ネット依存者」に対する企業の対応

現代の私たちにとってインターネットは欠かせない存在です。その普及やサービスの発展は著しく、便利に使っていたつもりが、いつの間にかインターネットに大きく頼っていることに気づく場面も少なくありません。近年「ネット依存」が注目されるようになり、久里浜医療センターの調べによると、成人のネット嗜癖傾向者は合計 270 万人におよぶと推計されています。調査対象を 20 歳以下に広げればもっと多くの嗜癖者が存在すると思われます。このような現状が働く人の健康や人事管理上の問題となっている事例もあります。

インターネットのどのような機能が問題を引き起こしやすいのか、また、職場においてどのような事象からネット依存を予測し、対応しなければならないのか等、理解を深めておく必要があります。

今回、ネット依存の治療分野でも先駆的立場にある久里浜医療センターから中山秀紀医師をお招きし、ご講演いただくことになりました。

研修会では、事例から具体的な対応について学ぶ機会も予定しております。

各事業場の人事・労務担当者、産業保健職、衛生管理者等でご活躍されている多数の皆様のご参加をお待ちしています。

#### 【講演内容】

- ① インターネット依存の概念、疫学、合併症
- ② なぜインターネットに依存するのか？
- ③ インターネットの治療
- ④ インターネット依存のかかわり方

座 長

産業保健活動委員会 幹事

<講演>

テーマ : 「ネット依存者」に対する企業の対応

(独法) 国立病院機構 久里浜医療センター

医師 中山 秀紀 氏

<グループ討議>

グループリーダー

産業保健活動委員会委員

## 〔第3分科会〕

# 「コントロール・バンディング」 ～誰でもできる化学物質リスクアセスメント支援ツール～

トルエンやアセトンなどの有機溶剤、クロム酸や塩酸、硝酸などの特定化学物質等、職場では多種多様な化学物質が使用されており、「第12次労働災害防止計画」でも化学物質管理は、重点推進項目に盛り込まれています。化学物質を管理するには、リスクアセスメントを進めていくことが重要ですが、専門スタッフ以外には、ハードルがかなり高いのが現状です。そこで、専門的な知識がなくてもリスクアセスメントができるツールとして開発されたのが「コントロール・バンディング」です。しかし、まだまだ知名度が低く、活用されているとは言えない状況です。

このような現状を踏まえて、今回は「コントロール・バンディング」について、わかりやすく解説し、またどのように活用したらよいのか事例を紹介いただきます。その後、参加者みなさんによるグループ討議にて、日ごろの悩みや問題点の解決に向けた情報の交換をしていただきたいと思いますので、衛生管理者はもちろんのこと安全衛生推進者、安全担当者、労務担当者など、多くの方のご出席をお願いいたします。

|    |                  |       |
|----|------------------|-------|
| 座長 | 齊労働衛生コンサルタント事務所  | 齊 健一  |
|    | 椎野労働衛生コンサルタント事務所 | 椎野 恭司 |

### <講演>

テーマ1： リスクアセスメントにおけるコントロール・バンディングの進め方

14:00 ～ 15:00

(公社)神奈川労務安全衛生協会 労働衛生技術委員

同 小田原支部 事務局長 石塚 金蔵 氏

テーマ2： リスクアセスメントにおけるコントロール・バンディングの導入事例

15:00 ～ 16:00

富士フイルム㈱CSR推進部 環境・品質マネジメント 中村 哲生 氏

### <グループ討議・発表>

16:00～17:30

グループリーダー

労働衛生技術委員会委員・衛生管理推進委員会委員

## 次 第

- 開 会 13:00 ～
- (1) 開会の辞 (公社)神奈川労務安全衛生協会 専務理事 渡辺 辰
- (2) 挨拶 「夏季講座開会にあたって」  
神奈川労働局 労働基準部長 小笠原 清美
- (3) 特別講演 13:15 ～ 13:45  
「平成 26 年度労働基準行政の運営方針」  
神奈川労働局 労働基準部 監督課
- (4) 分科会 14:00 ～ 17:30
- 第 1 分科会 (労務管理委員会・教育委員会合同開催)  
「ヒューマンエラー防止対策」
- 第 2 分科会 (産業保健活動委員会)  
「ネット依存者」に対する企業の対応
- 第 3 分科会 (労働衛生技術委員会・衛生管理推進委員会合同開催)  
「コントロール・バンディング」  
～誰でもできる化学物質リスクアセスメント支援ツール～
- (5) 意見交換会 17:30 ～ 18:30

## 申込方法について

- ① 下記申込書に必要事項を記入し、銀行振込控のコピーとともに当協会宛郵送してください。
- ② 振込手数料は、貴社負担でお願いします。
- ③ 申込は先着順の受付とし、定員になり次第締切りますので、早めにお申込みください。
- ④ インターネットでの申込みができます。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

### 振込先

|              |    |            |
|--------------|----|------------|
| 横浜銀行・関内支店    | 普通 | No.1063993 |
| みずほ銀行・横浜中央支店 | 普通 | No. 762626 |

### 受取人

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会  
〒231-8443 横浜市中区相生町 3-63  
TEL 045-662-5965

※ 申込み後取消しの場合は、早めにご連絡ください。

き り と り 線

2014. 7

## 労務安全衛生管理夏季講座申込書

(公社)神奈川労務安全衛生協会 御中

ご希望の分科会、意見交換会の参加・不参加に○印をつけてください

| ※受講番号 | 所属・役職名または係名 | 氏名 | 希望分科会     | 意見交換会  |
|-------|-------------|----|-----------|--------|
|       |             |    | 1 ・ 2 ・ 3 | 参加・不参加 |
|       |             |    | 1 ・ 2 ・ 3 | 参加・不参加 |
|       |             |    | 1 ・ 2 ・ 3 | 参加・不参加 |

(※印欄は記入しないでください)

会 費 @8,230 × 名 = \_\_\_\_\_ 円  
(消費税等込)

\*会員事業場の方で銀行振込控がない場合は下記にご記入ください。

どちらかに○印

|     |              |
|-----|--------------|
| 振込先 | 横浜銀行・関内支店    |
|     | みずほ銀行・横浜中央支店 |
| 振込日 | 月 日 振込 (予定)  |

会員番号 \_\_\_\_\_ 一般

所属支部名 \_\_\_\_\_ 支部

事業場名 \_\_\_\_\_

〒□□□ - □□□□

所在地 \_\_\_\_\_

担当者所属・氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

※個人情報については、当協会が責任を持って管理し、本講座の的確な実施のためにのみ活用させていただきます。